

「汚水処理連携セミナー」を開催しました

- 日時：平成 19 年 11 月 2 日（金）13：00～17：00
- 会場：エスポワールいわて（盛岡市）

汚水処理施設整備に関わる行政、関係機関相互の連携の下、より経済的・効率的な整備促進と維持管理に関する情報を共有する目的で、今年度も標記セミナーを開催しました。

当セミナーは、各種汚水処理施策の連携を強化するため、（財）岩手県下水道公社、岩手県土地改良事業団体連合会並びに（社）岩手県浄化槽協会の協賛をいただき、開催したものです。

当日は、県内市町村や振興局の汚水処理担当者等約 110 人が参集し、熱心に講演等を聴講するとともに、活発な意見交換等が行われました。

◆ 講演「下水道施設の適正な維持管理について」

日本下水道事業団技術開発研修本部研修センター 教授 ^{かとう}加藤 ^{そういち}壮一 氏

総人件費改革や公共サービス改革、公会計制度改革など最近の地方行財政をめぐる改革の流れを踏まえ、包括的民間委託や指定管理者制度、受益者負担金や使用料徴収等下水道の管理に関わる様々な課題への対処方策について、実際の事例を交えながら、解説をいただきました。



講演する加藤教授

◆ 先進地事例発表「紫波町管理型浄化槽整備事業（PFI）経過報告」

紫波町建設部下水道課長 ^{くどう} 工藤 ^{たくみ} 巧 氏

紫波PFI浄化槽整備株式会社 代表取締役 ^{とみおか} 富岡 ^{やすひろ} 靖博 氏

全町的な汚水処理の普及を目指し、PFI（民間主導による公共事業）手法による浄化槽整備事業に全国で4番目、県内では最初に取り組んだ紫波町の事例について、行政側及び民間側それぞれの視点から、その経緯や意義、課題等、貴重な話題が紹介されました。



先進地事例を発表する工藤氏

◆ 意見交換会

【テーマ1】下水道施設の適正な維持管理について（アドバイザー：加藤教授）

下水道台帳の整備、下水処理場の適切な管理体制、下水道使用料金の徴収等について、参加市町村における事例の紹介や全国の事例紹介等を含め、活発な意見交換が行われました。

【テーマ2】浄化槽PFIについて（アドバイザー：工藤氏、富岡氏）

浄化槽の普及促進に向けた最近の取組事例が紹介され、PFI導入に向けた課題や手順等について、活発な意見交換が行われました。



意見交換会【テーマ1】



意見交換会【テーマ2】